特殊セメントの分野を大きくリードする

エレホン

エレホン・グラウトシリーズ　無収縮・超速硬性・高強度グラウト材

グラウトQ

グラウトQは弊社が新たに開発した、無収縮技術・超速硬技術を取り入れ特殊膨張システムを採用したプレミックスタイプの無収縮・超速硬性・高強度グラウト材です。
短時間で高強度が得られるため、早期開放が必要な道路関連工事や緊急工事に適しています。

特　長

- **超速硬性・高強度**
  新たに開発した超速硬技術を採用しており、短時間で高強度が得られるため、早期開放が必要な道路関連工事や緊急工事に適しています。
- **高流動性**
  粒度調整及び高性能減水・流動化剤の選択により、優れた流動性が得られ、小さな間隙でも充填できます。
- **無収縮・ノンブリージング**
  無収縮グラウト材であり、更にはブリージングがないために空隙が残らず、容積安定性に優れています。

用　途

早期開放が必要な構造物基礎、貫通部充填、マンホールかさ上げ

配合及び材料使用量

J14ロート流下時間（秒）	粉　体（kg）	セッター（g）	水（kg）	練上り量（ℓ）	積算比重	1㎥使用量（袋）
8±2	25	27※	4.5～4.7	13.89	1.800	72

※添付量（40g）の2/3。セッター（硬化遅延剤）は必要に応じてご使用下さい。

施工要領

❶ 準　備　①材料・器具
- グラウト材 ・・・・・グラウトQ
- 混　練　水 ・・・・・酸、塩、油、有機物等を含まない清浄水
- 撹　拌　機 ・・・・・高速撹拌機（ハンドミキサー）
- そ　の　他 ・・・・・混練容器、計量カップ、型枠、充填器具、バケツ、コテ等

②清掃
- コンクリート表面のレイタンス層、油、付着物等を除去して下さい。
- コンクリートに水打ちをした後、浮き水は取り除いて下さい。

❷ 撹　拌
- 混練容器に規定量の水を入れ、必要量のセッターを加え、撹拌しながら材料を徐々に投入し、全量投入後、更に２分程度撹拌して下さい。
- １回の撹拌量は、可使時間内に充填可能な量として下さい。

❸ 施　工
- 状況により流し込み又はポンプ注入し、必ず片側から行って下さい。（ポンプ注入の場合は、十分な可使時間が得られる場合のみ行って下さい。）
- 充填を開始したら、中断せずに終了まで続けて下さい。

❹ 仕上げ
- 平滑度が必要な場合は、木ゴテ又は金ゴテで仕上げて下さい。

❺ 養　生
- 施工体が大きい場合は露出部を濡れたむしろや布で覆い、急激な水分の蒸発を防いで下さい。

● 荷 姿
・粉体25kg

EREWHON

温度とセッター（硬化遅延剤）添加量

項目 / 温度	セッター量 (g)	添加水量 (kg)	可使時間 (分)	圧縮強度(N/㎟)			
				1時間	2時間	3時間	6時間
5℃	0	4.6	18	1.4	11.7	17.0	—
	1/2(20)	4.6	30	未硬化	3.3	12.6	18.0
	全量(40)	4.6	50	未硬化	0.4	1.5	14.2
10℃	0	4.5	7	12.0	23.7	23.9	—
	1/2(20)	4.6	22	0.7	7.9	17.6	—
	全量(40)	4.6	45	未硬化	0.6	5.9	15.3
20℃	0	4.5	4	15.2	24.5	25.9	—
	1/2(20)	4.5	7	8.0	20.5	22.3	—
	2/3(27)	4.6	15	0.8	9.0	22.4	—
	全量(40)	4.6	30	未硬化	0.4	7.8	19.9
30℃	0	4.5	1.5	21.0	22.8	26.4	—
	1/2(20)	4.5	5	10.6	15.4	20.9	—
	2/3(27)	4.5	6.5	2.8	13.4	19.6	—
	全量(40)	4.5	13	0.6	2.5	25.2	—

供試体：100φ×200h(㎜)

性　能

圧縮強度(N/㎟)			長さ変化率(%)
7日	14日	28日	28日
37.8	49.3	61.2	0.018

静弾性率 (KN/㎟)	熱膨張係数 (×10⁻⁶/℃)	鉄筋付着強度 (N/㎟)	接着強度 (N/㎟)
28.9	10.4	6.00	1.81

（養生28日）

●使用上の注意

- ご使用に際しては SDS（安全データシート）をよく読んで下さい。SDS の入手は購入先にご依頼下さい。
- 製品は直射日光、湿気を避けて5～35℃で保管して下さい。
- 練り水は、水道水水質同等のものを使用して下さい。不純物が硬化時間等に影響を与える場合があります。
- 練り水は、規定水量を超えて過剰に加えないで下さい。（物性が低下します）
- 1回の攪拌量は、可使時間以内に充填、注入ができる量として下さい。
- 一度練った材料の練り返しは絶対にしないで下さい。（物性が低下します）
- 高温時は硬化遅延剤や、状況により冷水の使用を検討して下さい。
- 低温時は凍害の恐れがありますので採暖やシート養生を行って下さい。
- 長時間の直射日光が当たる場合や強風の場合はシート養生を行って下さい。
- 目に入った場合は直ちに水で数分間注意深く洗い、眼科医の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は多量の水と石鹸で洗浄し、湿疹や炎症の兆候が見られる場合は医師の治療を受けて下さい。
- 閉所で使用する場合は換気を十分に行って下さい。
- 廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して下さい。

●本資料について

- 本資料の技術情報は、当社の試験・研究に基づいたもので、信頼しうる情報と考えられます。
  しかし、記載の諸性能および特性などは、施工条件などにより本資料と異なる結果を生じることがあります。
- 本資料の記載事項は予告なしに変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

●既存下地・施工環境・気候とさまざまな施工上の問題がありますので、使用の際は当社営業担当へご相談ください。

代理店

特殊セメントの分野を大きくリードする

エレホン・化成工業株式会社

EREWHON

http://www.erewhon.co.jp/

●本社・工場	〒870-0141	大分県大分市三川新町1－2－23	TEL (097) 552-2251	FAX (097) 552-2213
●いわき工場	〒979-3112	福島県いわき市小川町上平字中平30－3	TEL (0246) 83-2600	FAX (0246) 83-2677
●大阪支店	〒532-0003	大阪府大阪市淀川区宮原5－1－3	TEL (06) 6842-7500	FAX (06) 6842-7544
●福岡支店	〒814-0151	福岡県福岡市城南区堤1－9－10	TEL (092) 874-6990	FAX (092) 862-6398
●関東支店	〒224-0003	神奈川県横浜市都筑区中川中央2-5-13-3F	TEL (045) 534-9656	FAX (045) 534-9657
●仙台支店	〒984-0012	宮城県仙台市若林区六丁の目中町6－2	TEL (022) 287-7221	FAX (022) 287-7222
●名古屋支店	〒463-0048	愛知県名古屋市守山区小幡南3－5－21	TEL (052) 758-1889	FAX (052) 758-1890
●札幌営業所	〒007-0805	北海道札幌市東区東苗穂5条3－2－32	TEL (011) 786-6051	FAX (011) 786-6052
●新潟営業所	〒950-0963	新潟県新潟市中央区南出来島1－10－23	TEL (025) 280-9282	FAX (025) 283-6262
●静岡営業所	〒422-8058	静岡県静岡市駿河区中原743－1－1F	TEL (054) 270-9380	FAX (054) 270-9381
●北陸営業所	〒920-0027	石川県金沢市駅西新町2－11－25	TEL (076) 204-9417	FAX (076) 204-9418
●広島営業所	〒739-1731	広島県広島市安佐北区落合2－41－22	TEL (082) 841-2350	FAX (082) 841-2360
●熊本営業所	〒861-8045	熊本県熊本市東区小山2－14－47	TEL 050-3399-7419	FAX (096) 388-6227
●鹿児島営業所	〒890-0082	鹿児島県鹿児島市紫原1－51－25	TEL (099) 284-0533	FAX (099) 284-0535
●㈱エレホン・技研本社	〒781-0270	高知県高知市長浜5226－13	TEL (088) 805-2332	FAX (088) 841-2322
●㈱エレホン・技研松山営業所	〒791-8042	愛媛県松山市南吉田町1450－6	TEL (089) 974-8225	FAX (089) 974-8230